

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	396	ライトピア管理経費	会計	01	一般会計
			款	03	民生費
基本施策	39	部落差別の解消に向け、同和行政を推し進める	項	03	同和行政費
			目	02	隣保館費
担当部課名	ライトピアおおやまだ		細目	101	隣保館管理経費
作成者氏名	辻克治	連絡先	細々目	05	ライトピア管理経費
		47-1160			

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	ライトピアおおやまだ管内の地区住民	部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくす取り組みが拡がり、地区住民の健康増進、生活の向上が図られる。
本年度事業内容	施設の管理運営・設備の維持管理	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等 伊賀市隣保館条例
市内の類似施設	伊賀市各隣保館	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.9	0.9	0.9
	人件費合計(A)	6,480	6,480	6,480
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	7,124	7,804	5,847
	報酬	1,370	1,940	120
	賃金	1,159	1,387	1,387
	委託料	833	906	880
	その他	3,762	3,571	3,460
合計(A+B)		13,604	14,284	12,327
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金	6,474	6,474	6,474
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		7,130	7,810	5,853
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者延べ人数	人	4336	4380	4420			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用者延べ人数	多くの人に利用してもらうために利用者延べ人数を指標としました。	人	4336	4380	4420
			目標 ()		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成8年度隣保館・教育集会所として開館し利用されてきましたが、ホール(会議室・教養娯楽室)について、「おおやまだ人権大学講座」・「ライトピアおおやまだ人権フェスティバル」・「ライトピアおおやまだ梅まつり」等開催時に参加者が多いため、「狭くて窮屈」との声があり、平成15年度に拡張しました。

評価	必要性	4	部落差別をはじめとするあらゆる差別がある限りこの事業は、推進していく必要があります。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		